

0-1000系東海道・山陽新幹線

◆実車ガイド

- ・2024年で60周年を迎える東海道新幹線の初代営業用車両である0系は、1964年よりその安定性などから長年に渡り製造され、総数約3200両を誇る新幹線車両となりました
- ・増備中細かく仕様変更され、特に東海道新幹線開業時の0系を置き換えるために1976年に登場した1000番代は、雪害などによる窓の破損に対応するため、それまで座席2列に一つの大窓が座席1列に一つの小窓になり、側面の外観が大きく変わりました
- ・本来編成中に混在した初期車置換えの目的で登場したため、製造年月が浅い大窓の中間車が残る「ひかり」編成はNH編成となりますが、置換時の予備的編成として全て1000番代で統一されたN編成も3本登場し、食堂車の36形やそれとユニットを組む27形を含め、小窓で綺麗にそろった編成美を見せていました
- ・食堂車を組込んだNおよびNH編成は主に「ひかり」として東京～博多間を中心に、日本の大動脈である東海道・山陽新幹線を西へ東へ往來しビジネスや観光、お盆の帰省などの輸送に活躍しました

【文責:トミーテック】



※写真は旧製品でイメージです

◆ここがポイント

POINT:1

基本セットに98886増結セットで小窓で揃ったN編成(上)が、98887増結セットで大窓中間車混在のNH編成(下)が再現できる構成※画像は27形と36形でNH編成は他に3両大窓車が入ります



※写真は旧製品です

POINT:2

M-13モーター採用



各画像は実車および試作、開発中のものです 実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆製品化特徴

＜共通事項＞

- ・0系1000番代新幹線のリニューアル発売
- ・動力車のモーターはM-13モーターを搭載
- ・増結セットの選択で、前回同様小窓で揃った「ひかり」用のN編成と、中間車に大窓車が混在した「ひかり」用のNH編成も再現できるセット構成
- ・窓は薄いクリアブルー成形で再現
- ・号車表示およびグリーン車の15・16形のグリーンマーク印刷済み
- ・グリーン車の15・16形のドア周囲枠には金色を印刷
- ・フライホイール付動力、新集電システム、銀色車輪採用
- ・フック・U字型通電カプラー採用

＜98885＞について

- ・小窓の1000番代で揃ったN編成と、大窓の中間車と混成されたNH編成両方に対応する基本セット

- ・ヘッドライトは電球色LED、テールライトは赤色LEDによる点灯

＜98886＞について

- ・98885基本セットと合わせることで、16両全てが小窓の1000番代でそろったN97～N99編成が再現できる増結セット

＜98887＞について

- ・98885基本セットと合わせることで、中間車の一部に大窓車が入ったNH編成が再現できる増結セット

＜特記事項＞

- ・＜98680＞＜98681＞＜98682＞は生産中止となります
- ・モーター特性の違いからM-9モーター搭載車との連結走行は避けてください

60年の歴史をつなぐ
トミックス東海道新幹線コレクション

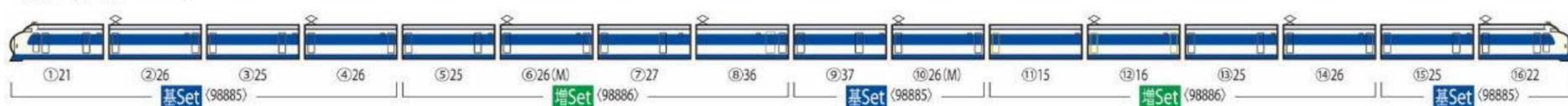
左上から100系・300系・500系・700系・923系・N700系・N700系(N700S) ※100系は旧製品です

＜別売りオプション＞

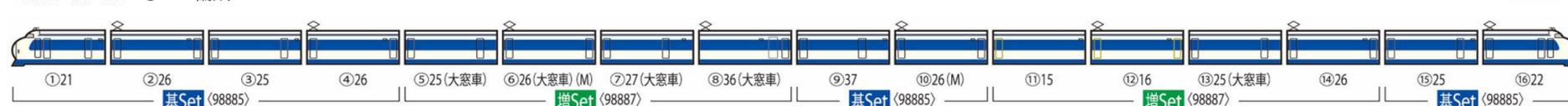
室内灯:＜0733＞LC白色

■セット内容・編成例

←博多・新大阪 ● N編成



←博多・新大阪 ● NH編成



品番	98885	品名	国鉄 0 1000系東海道・山陽新幹線基本セット	セット両数	8両
発売月	2024年12月	JANコード	4543736988854	予価	¥30,800 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98886	品名	国鉄 0 1000系東海道・山陽新幹線(N編成)増結セット	セット両数	8両
発売月	2024年12月	JANコード	4543736988861	予価	¥29,370 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98887	品名	国鉄 0 1000系東海道・山陽新幹線(NH編成)増結セット	セット両数	8両
発売月	2024年12月	JANコード	4543736988878	予価	¥29,370 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR東海承認済 JR西日本商品化許諾済